

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5b	職員は介護計画に沿った支援に努めているが、記録として確認しにくい。計画に沿ったケアの達成を確認出来る記載方法を工夫する。	介護計画に沿ってケアが実践できたか、その結果を記録し、全職員が周知・共有し、日々の支援につなげる。	利用者個別のモニタリング表を新規に作成する。各介護職員が、その月の担当利用者のモニタリングを月前半・後半2回記載、全職員が周知、共有する。計画作成者を中心に意見をまとめ、必要時に計画変更を行う。また3～4ヶ月毎の介護計画更新に反映して、ケアの向上を図る。	6 か月	
2	13c	重度の利用者も戸外で気持ちよく過ごせるよう取り組みを工夫する。	重度の利用者も車いす・リクライニング車いすを利用して、戸外の空気に触れ、爽快感を味わっていただく。	気候の良いときの事業所周辺散歩。季節の花見、もみじ狩り、近隣の神社参りなど外出時は集団対応だけでなく、重度利用者に個別対応でお出かけを計画し、実施する。	3 か月	
3	37g	事業所の運営上の事柄や出来事は全て、運営推進会議にて報告・検討している。今後は運営推進会議に出席していないご家族にも周知していただけるように、報告連絡を密にする。	地域・家族・事業所が運営の内容を共有し、協力し、地域密着の事業所として、利用者・ご家族が安心できる生活の場とする。	月初に請求書を送付するときに、つどいだより、運営推進会議議事録を同封して報告。つどいだよりには職員の移動等のニュースも記載して、ご家族にも周知していただく。	3 か月	
4	51ce	地域の人たち、他の事業所、各関係機関と協働して地域活動を行えるよう、対策、実行して行く。	地域の人たちが集う場所として事業所を活用して行く。他の事業所、各関係機関と連携を密にし、協働して地域活動を行う。	①地域の人たちに当事業所の存在を知って、足を運んでいただけるように、ボランティア活動、イベント等をCAテレビニュースで啓発する。②地方祭・弘法大師降誕祭等で地域の人たち、子どもたちと交流を深める。③隔月に行う今治市グループホーム交流会にて他事業所、包括、医療機関、消防署、警察、在宅介護研修センター等参加される関係機関と交流、情報共有し、研修や地域活動を行って行く。	6 か月	
5					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()